

## DPCの問題点(まとめ)

DPCという経済誘導により、平均在院日数は低下している。しかし、その影で、治癒率が大幅に低下し、再入院率が上昇しているのも事実である。

このままでは、患者が危険にさらされることになる。

また、DPCを支持する以下のようないい見もあるが、現状では、それらを裏付けるものはない。

### DPCを支持する意見

データを分析することによって、医療の質を高めることができる。

出来高では不必要的医療が実施される。

医療を標準化できる。

### 日本医師会の主張

DPCは支払いの一方法である。医療の質向上とは関係ない。  
DPCはすでに4年経っているが、医療の質向上に有用なデータ分析はなされていない。

包括払いでは、必要な医療が実施されないおそれもある。必要な医療をそれぞれの経済的裏打ちを持って行うのが筋である。

管理医療そのものであり、医師の裁量権が失われる。新たな医療、高度な医療へのインセンティブがなくなり、医療の平均水準が下がる。